

第6部 文 化

第1章 平成25年度文化振興の方針と重点

文化は人々に感動や喜びをもたらし、人生を豊かにするうえで大きな力となるものです。また、文化は、豊かな心や感性を育み、人間が人間らしく生きるために不可欠なものであると考えます。

今日、「物の豊かさ」から「心の豊かさ」を求める傾向を反映し、社会全体として文化振興や心豊かで文化性に富む地域社会づくりへの関心が高まっているとともに、学校、家庭、地域社会が一体となった子育てや生涯学習の場の提供が強く求められています。

このような中で県教育委員会は、全ての県民が文化に対する関心や理解を深めるとともに文化を尊重する態度を育て、豊かな人間性を涵養していくために文化振興の方針と重点を次のように定めます。

一 方 針 一

豊かな心を育み感動の輪を広げる文化の振興

地域の歴史文化、伝統、自然などを活用し、子どもたちがふるさとに愛着と誇りを持つ「ふるさと教育」を推進する。

豊かな心と創造性を育むために、文化芸術活動の振興、文化財・伝統芸能の継承と活用、県民に親しまれる文化施設の運営を推進する。

一 重 点 一

文化芸術活動の振興

- ・ 幼児・児童生徒の創作活動の奨励と発表機会の充実
- ・ 幼児期から発達段階に応じて優れた文化芸術を体験できる機会の充実
- ・ 学校等が推進する文化芸術活動への支援

文化財や伝統芸能の未来への継承と活用

- ・ 文化財や伝統芸能の保存・伝承・活用の支援
- ・ 文化財や伝統芸能に関する調査研究等の推進
- ・ 文化財愛護思想の普及

県民に親しまれる文化施設

- ・ 県民のニーズを的確に把握し、真に心の豊かさを実感できる企画運営や情報提供の推進
- ・ 教育資源として活用される施設運営の推進
- ・ 文化の拠点として機能する施設・設備の充実

第2章 芸術文化活動の振興

第1節 事業の概要

1 幼児・児童生徒の創作活動の奨励と発表機会の充実

多くの幼児、児童生徒が参加できる創作活動を奨励するとともに、その発表の機会を充実するように努める。

県美術展青年部・少年部の開催

県内の幼児・児童生徒の美術活動の振興と発展を目的に開催しており、本年度で67回を数える。平成24年度（第66回）は岐阜県美術館での開催後、高山移動展（飛騨・世界生活文化センター）と多治見移動展（岐阜県現代陶芸美術館）を開催した。また、応募数及び入選数は次の通りであった。

(1) 第66回岐阜県美術展 青年部 応募点数及び入賞・入選点数

部 門	応募点数	優 秀 賞	入 選	展示点数
絵 画	212	9	44	53
デ ザ イ ン	232	9	56	65
立 体 造 形	36	3	10	13
書 道	701	25	137	162
写 真	202	7	40	47
計	1,383	53	287	340

(2) 第66回岐阜県美術展 少年部 応募点数及び入賞・入選点数

部 門	区 分	応募点数	優 秀 賞	入 選	展示点数
絵 画 ・ デ ザ イ ン	幼・保	6,778	31	170	201
	小学校	17,800	61	366	427
	中学校	6,779	30	188	218
	小 計	21,357	122	724	846
書 写	幼・保	328	3	12	15
	小学校	2,651	27	132	159
	中学校	789	8	39	47
	小 計	3,768	38	183	221
合 計		35,125	160	907	1,067

2 幼児期から発達段階に応じて優れた芸術文化に触れる機会の充実

創造性と情操及び芸術活動への参加意欲を高めるために、幼児期から発達段階に応じて優れた芸術文化に触れる機会の充実に努める。

(1) 岐阜県美術展 青年部・少年部の開催（前出）

(2) 次代を担う子どもの文化芸術体験事業（巡回公演事業）の開催（文化庁との共催）

優れた舞台芸術の巡回公演等を鑑賞し、芸術文化団体等による実演指導、ワークショップやこれらの団体との共演に参加し、優れた舞台芸術に触れることにより、子どもた

ちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養い、コミュニケーション能力の向上に資するとともに、文化芸術における優れた才能の芽を育てる。

平成24年度実績：巡回公演事業 17校で開催

3 学校等が推進する文化活動への支援

心豊かな児童生徒の育成を図るため、学校等が推進する文化活動及びその組織の充実・拡大を支援する。

(1) 高等学校文化部活動の育成

高等学校の文化部活動の推進・強化を図るとともに、将来の本県文化の担い手を育成し、県全体のレベルアップに努めるため、文化部活動に対し助成を行う。また、全国高等学校総合文化祭への本県代表校の派遣を助成する。

(2) 次代を担う子どもの文化芸術体験事業（派遣事業）の開催（文化庁との共催）

一流の芸術家の派遣による講話、実技披露、実技指導を体験することによる、子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養い、コミュニケーション能力の向上に資するとともに、文化芸術における優れた才能の芽を育てる。

平成24年度実績：派遣事業 14校で開催

4 その他の芸術文化振興を図るための事業

(1) ユネスコ活動の振興 (2) 著作権思想の普及 (3) 国語をめぐる諸問題に関すること

第2節 平成25年度事業計画

事業名		月 日	会 場
第67回岐阜県美術展	青年部	6/20～23	岐阜県美術館
	少年部	6/27～30	岐阜県美術館
第67回岐阜県美術展移動展	高山会場	7/6～7/14	飛騨・世界生活文化センター
	多治見会場	7/20～28	岐阜県現代陶芸美術館
文化庁	「次代を担う子ども の文化芸術 体験事業」	巡回公演事業	6月～12月 小学校22校
		派遣事業	4月～2月 小学校11校 中学校1校 高等学校4校 特別支援学校1校
	「子ども・夢・アートアカデミー」	5月～2月	未定
高等学校 総合文化祭	岐阜県高等学校総合文化祭総開会式	10/13	岐阜市文化センター
	マーチングバンド・バトントワリング・フェスティバル	9/7	岐阜メモリアルセンターで愛ドーム
	囲碁・新人大会	10/5・6	岐阜市市橋コミュニティセンター
	文芸部交流会・文芸コンクール	10/20	ハートフルスクエアG
	吟詠剣詩舞発表会	10/26	墨保さくら会館
	民俗芸能発表会	11/17	羽島市文化センター
	吹奏楽発表会	10/20・11/4	土岐市文化プラザ・羽島市文化センター
	自然科学系部活動研究発表・交流会	11/3	岐阜市日光コミュニティセンター
	書道展	12/12～15	各務原市産業文化センター
	演劇・地区合同公演（6公演）	11/3～17	瑞穂市総合センター他
	合唱・連合音楽会	11/9	羽島市文化センター
	放送コンテスト新人大会	11/9	ふれあい福寿会館
	美術・工芸展	10/29～11/4	岐阜県美術館
	写真展	11/6～10	岐阜県美術館
	ギター・マンドリン邦楽合奏コンクール	11/9	大野町総合町民センター
	将棋・新人岐阜県大会	10/13	岐阜市文化センター
	地域研究・パネル合同展示発表会	10/13	岐阜市文化センター
	かるた選手権大会	10/13	岐阜市文化センター
	第37回全国高等学校総合文化祭 長崎大会	7/31～8/4	長崎県内各地
特別支援学校文化祭	11/12～17	ふれあい福寿会館	

第3章 文化財保護

第1節 事業の概要

文化財は我が国の歴史・文化等の正しい理解のために欠くことのできない貴重な国民の財産である。長い歴史の中で、幾多の戦火や災害にあいながらも多くの文化財が今日まで保護継承されてきたのは、国民の文化財に対する愛情と保存へのたゆまぬ努力のたまものである。

しかし、昨近の生活様式の多様化により、貴重な伝統的建造物や有形・無形の民俗文化財、伝統的な工芸技術等が急速に消滅しつつあり、また、史跡・名勝・天然記念物・埋蔵文化財などは、観光事業・宅地造成・農地開発など諸種の開発事業により、毀損や消滅の危険にさらされている。

幸い、県民の間には文化財の保護と次世代への継承に対する認識と理解が深まり、文化財愛護の思想も浸透しつつある。貴重な文化財を正しく次代に伝承するために、今後も関連機関との連携を密にしながら保護・保存及び活用に努めていく。

1 指定文化財件数

種 別	国指定	県指定	種 別	国指定	県指定
国 宝	7	-	史跡・天然記念物	-	1
重要文化財	144	471	名 勝	3	5
重要無形文化財	4	5	名勝・天然記念物	2	
重要有形民俗文化財	14	43	特別天然記念物	3	
重要無形民俗文化財	9	59	天 然 記 念 物	35	196
史 跡	23	158	計	244	938

(平成25年4月1日現在)

- 他に 地域を定めず指定した特別天然記念物及び天然記念物 8
- 重要伝統的建造物群保存地区 6
- 登録有形文化財 197(建造物 196、美術工芸品 1)
- 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 12
- 記録作成等の措置を講ずべき無形文化財 1

平成24年度の指定・登録

< 国指定 >

- 絹本著色三十三所観音像(揖斐川町/重要文化財)
- 那比新宮信仰資料(郡上市/重要文化財) 追加指定(懸仏8面附懸仏残欠5点)
- 津屋川水系清水池ハリヨ生息地(海津市/天然記念物)

< 国選定 >

- 郡上市郡上八幡北町(郡上市/重要伝統的建造物群保存地区)

< 国登録有形文化財 >

- 旧河合療院 (飛騨市/建造物)
- 河合家別邸 主屋 (飛騨市/建造物)
- 河合家別邸 土蔵 (飛騨市/建造物)
- 河合家別邸 門及び塀 (飛騨市/建造物)
- 北岡田家住宅 主屋 (大野町/建造物)
- 清水屋原家住宅 主屋 (中津川市/建造物)

清水屋原家住宅	土蔵	(中津川市 / 建造物)
旧和良森林組合事務所		(郡上市 / 建造物)
白川橋		(白川町 / 建造物)
松屋山田家住宅		(御嵩町 / 建造物)

2 埋蔵文化財届出事務

(1) 届出件数

平成24年度の埋蔵文化財に係わる提出書類の受付件数は、次のとおりである。

()の中は文化財保護法の条文を示す。

提出書類	提出者	件数
埋蔵文化財発掘調査の届出(法第92条)	発掘調査主体(大学、財団等)	3
埋蔵文化財発掘の届出(法第93条)	民間開発業者	600
埋蔵文化財発掘の通知(法第94条)	国等の機関	173
遺跡発見の届出(法第96条)	土地所有者・占有者等(民間)	0
遺跡発見の通知(法第97条)	土地所有者・占有者等及び県市町村教委(国等の機関)	6
埋蔵文化財発掘調査の報告(法第99条)	発掘調査主体(県市町村教委)	18
埋蔵物発見届(文化財認定X法第108条等)	発見者 警察署	51
出土文化財譲与申請書(法第107条)	譲与を受ける者	11
発掘調査終了報告書	発掘調査主体	278
件数合計		1,140

(2) 県内の発掘調査

平成24年度に県・市町教育委員会等が実施した埋蔵文化財の発掘調査は次のとおりである。

番	遺跡の名称	時代	種類	市町村名
1	砂田・総作遺跡、権現遺跡	古墳～近世	散布地、集落跡	多治見市
2	一ノ坪・大前町遺跡	弥生、古墳、平安	集落跡	大野町
3	七ツ塚遺跡	縄文～近世	散布地、集落跡	多治見市
4	岐阜城千畳敷遺跡(岐阜城跡)	中世	城館跡	岐阜市
5	円満寺山古墳群	古墳	古墳	海津市
6	上町遺跡	古墳～奈良	集落跡	飛騨市
7	七ツ塚遺跡	縄文～近世	散布地、集落跡	多治見市
8	東野遺跡	縄文、古墳～中世	集落跡	坂祝町
9	上り瀬遺跡	中世	集落跡	関市
10	防風林遺跡	縄文	散布地、集落跡	各務原市
11	樋口遺跡	縄文、古墳、奈良	散布地	美濃市
12	大杉西遺跡	縄文～中世	集落跡	関市
13	萩原諏訪城跡	中世	城館跡	下呂市
14	細峯3号古窯跡	中世	生産遺跡	多治見市
15	夕田茶白山古墳	古墳	古墳	富加町

通番	遺跡の名称	時代	種類	市町村名
16	席田郡家推定地	縄文～近世	散布地	本巢市
17	大杉西遺跡	縄文～中世	集落跡	関市
18	前野5号古墳	古墳	古墳	美濃市
19	加納城跡	奈良～近世	城館跡	岐阜市
20	上県2号古窯跡	中世	生産遺跡	中津川市
21	加納城跡	奈良～近世	城館跡	岐阜市

3 文化財の調査指導及び保護管理に関する事業

(1) 文化財保存事業

国指定文化財保存事業53件、県指定文化財保存事業9件のほか、26件の国指定文化財管理事業を行った。

(2) その他

指定文化財の管理指導、国指定文化財管理、各種団体補助などを実施した。

4 特別天然記念物カモシカ対策に関する事業

平成24年度は以下の事業を行った。

- (1) カモシカ生息巡視 - 生息巡視員10名を委嘱し、本巢市、揖斐川町、白川村において実施した。
- (2) 北アルプスカモシカ保護地域特別調査 - 北アルプスカモシカ保護地域において生息状況、生息環境などを調査した。
- (3) カモシカ食害対策測定等調査 - 捕獲したカモシカについて、年齢、雌雄別、妊娠状況などの調査を実施した。
- (4) カモシカ食害対策効果測定調査 - 下呂市において生息密度、生息環境などを調査した。

5 文化財愛護思想普及に関する事業

- (1) 文化行政担当課長会議 - 4月27日、市町村の文化行政担当課長と担当職員など、約90名の参加のもと、岐阜県図書館で開催した。
- (2) 文化財保護管理巡視 - 重要文化財（建造物）、重要有形民俗文化財、史跡、名勝、天然記念物などについて、29名の巡視員で行った。
- (3) 文化財愛護標柱の設置 - 県内に所在する国、県指定の文化財のうち、9件について、文化財愛護標柱を設置した。
- (4) 岐阜県伝統文化継承功績者顕彰 - 伝統文化の保存・振興に資する活動を永年にわたり行い、その業績が顕著な9人と1団体を顕彰した。
- (5) 無形民俗文化財伝承事業 - 可児市・中津川市・下呂市・本巢市・瑞浪市・恵那市・養老町・白川村の各市町で伝承教室を開催、後継者不足が著しい地歌舞伎や文楽の太夫師・三味線師等の後継者の育成を行った。
- (6) 第20回飛騨・美濃歌舞伎大会の開催 - 9月30日、可児市の「可児市文化創造センター」に約700名の観衆を集めて開催し、美濃歌舞伎保存会（瑞浪市）、東白川歌舞伎保存会（東白川村）、佐見歌舞伎公演実行委員会（白川町）、可児歌舞伎同好会（可児市）の各歌舞

伎保存会が得意の技を披露した。

- (7) 第17回岐阜県文楽・能大会の開催 - 11月3日、中津川市の「常磐座」に満員（約300名）の観衆を集めて開催し、付知町翁舞保存会（中津川市）、恵那文楽保存会（中津川市）、真桑文楽保存会（本巣市）、室原文楽保存会（養老町）の各保存会が得意の技を披露した。

6 文化財調査記録作成に関する事業

- (1) 岐阜県指定文化財調査報告書第54巻を編集（平成23年度に新たに県が指定した文化財2件及び平成24年度に新たに県が指定した1件について調査結果を公表）した。
- (2) 平成23年度においては、県域統合型GIS「岐阜県遺跡地図」のデータ37件（届出関係）を更新した。

7 鉄砲刀剣類登録に関する事務事業

平成24年度は、岐阜県庁をはじめ各教育事務所内で16回の審査（新作刀審査を含む）を実施し、新規473件・再交付69件の登録と133件の製作承認を行った。

第2節 平成25年度事業計画

平成24年度の事業を引き続き実施するほか、文化財愛護思想の普及や文化財、伝統芸能の調査及び資料収集を推進する。また、国及び県指定文化財等の保護対策の推進、市町村等の文化財や伝統芸能の保存事業を支援する。

なお、25年度より「岐阜県近代和風建築総合調査」（国庫補助事業）を3年間（25年度～27年度）の計画で実施する。